

5月 園だより

2020.05.01発行

休園にご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございます。
 色鮮やかな草花や小さな虫たち。風景が日々変化していく季節です。
 子どもたちにも、その移り変わりを感じてもらえるような活動ができたらと考えています。
 5月は「皐月（さつき）」とも言います。
 由来は、田植えの時期を表す「早苗月（さなえつき）」が早月（さつき）となり、
 転じて皐月になったと言われています。
 子どもたちの成長の土台作りができるよう見守っていきたくと思います。

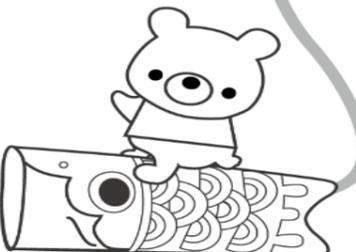
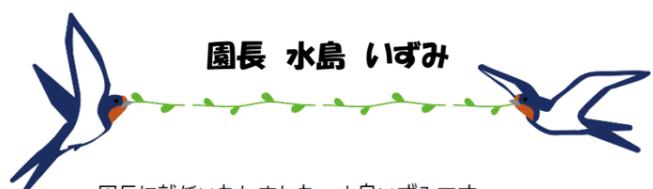
また、園では手洗い・うがい・消毒など徹底し、安全な保育を行えるよう
 努めて参ります。お気付きの点がありましたら、お声かけください。
 今後とも、保護者の皆様にご協力いただくことが多いかと思いますが、
 何卒、よろしくお願いいたします。

5月のうた	5月の予定	
こいのぼり 作曲：不明 作詞：近藤宮子	毎週水曜日	リトミック♪
やねよりたかい こいのぼり	19日（火）	お話しの日□
おおきいまごいは おとうさん	26日（火）	避難訓練
ちいさいひごいは こどもたち		
おもしろそうに およいでる		

こいのぼりの歴史

鯉のぼりの文化も嫡男の誕生や成長を祝うためのもので、かつては嫡男を表す黒の真鯉（まごい）一匹のみでした。その後明治から昭和にかけて、真鯉と緋鯉（ひごい）で父子を表す親子の鯉のぼりが定着していきました。真鯉が「おとうさん」になった理由としては、昔に比べて子供の生存率が上がり、子供をメインにすえる必要性が相対的に低くなったこと、家父長制の下で父権が最重視されるようになったこと等が考えられています。

緋鯉（ひごい）の「緋」とは緋色（ひいろ）つまり鮮やかな赤い色を意味する。平安時代から用いられる伝統的な色です。赤の鯉がお母さんを表すようになったのは戦後になってからといわれています。

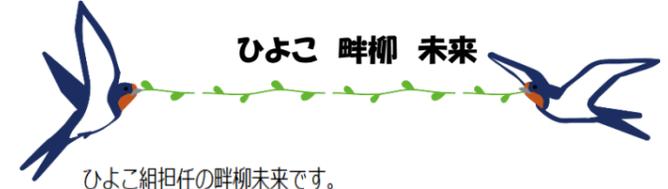
園長 水島 いづみ

園長に就任いたしました。水島いづみです。
 今年度から、園での取り組みも増えてきます。
 ・リトミック
 ・おはなしの日
 他にも楽しい保育の時間と成長のきっかけを作れたら
 と思っております。
 お子さんの小さな成長は、大きな1歩です!!
 その1歩を大切に、保護者の皆様と
 見守っていきます☆
 よろしくお願いいたします。



りす 鴨作 華蓮

りす組の担任をさせて頂くことになりました、鴨作華蓮です。
 1歳児さんではできることが段々と増えて、行動範囲が広がりますね。
 危険がないようにしっかりと見守りながら、保育園楽しい!
 また明日も行きたい!と思ってもらえるような環境づくりに努め、
 子どもたちが毎日のびのびと、
 笑顔で活動できるようなクラスにしていきたいと思っております。
 また、保護者の皆様と共に、子ども達の成長を喜び合えたらと思っています。
 気になることがあればいつでもお声掛けください。
 一年間、どうぞよろしくお願い致します。



ひよこ 畔柳 未来

ひよこ組担任の畔柳未来です。
 数ある保育施設の中、
 皆様と出会うことが出来た事を大変嬉しく思っております。
 0歳児保育の要は、
 ・健康維持
 ・適切な栄養摂取
 ・睡眠
 3つを中心とした「生活」です。
 保護者の皆様と連携を取りながら、
 お子さまの成長を共にサポートしていきたいと思っております。
 よろしくお願いします!



うさぎ 小林 深幸

うさぎ組担任となりました、小林深幸です。
 2歳児さんは、トイレトレーニングやイヤイヤ期等
 大変なイメージがある一方、自分の好きなことを見つけて
 集中して取り組み始める時期でもあります。
 子供達が笑顔で、安心して楽しい毎日を送れるよう、
 一年間頑張ってまいります。
 私生活では高校生と小学生の母です。
 何かありましたら、お気軽にお声かけ下さい。
 どうぞよろしくお願いいたします。